

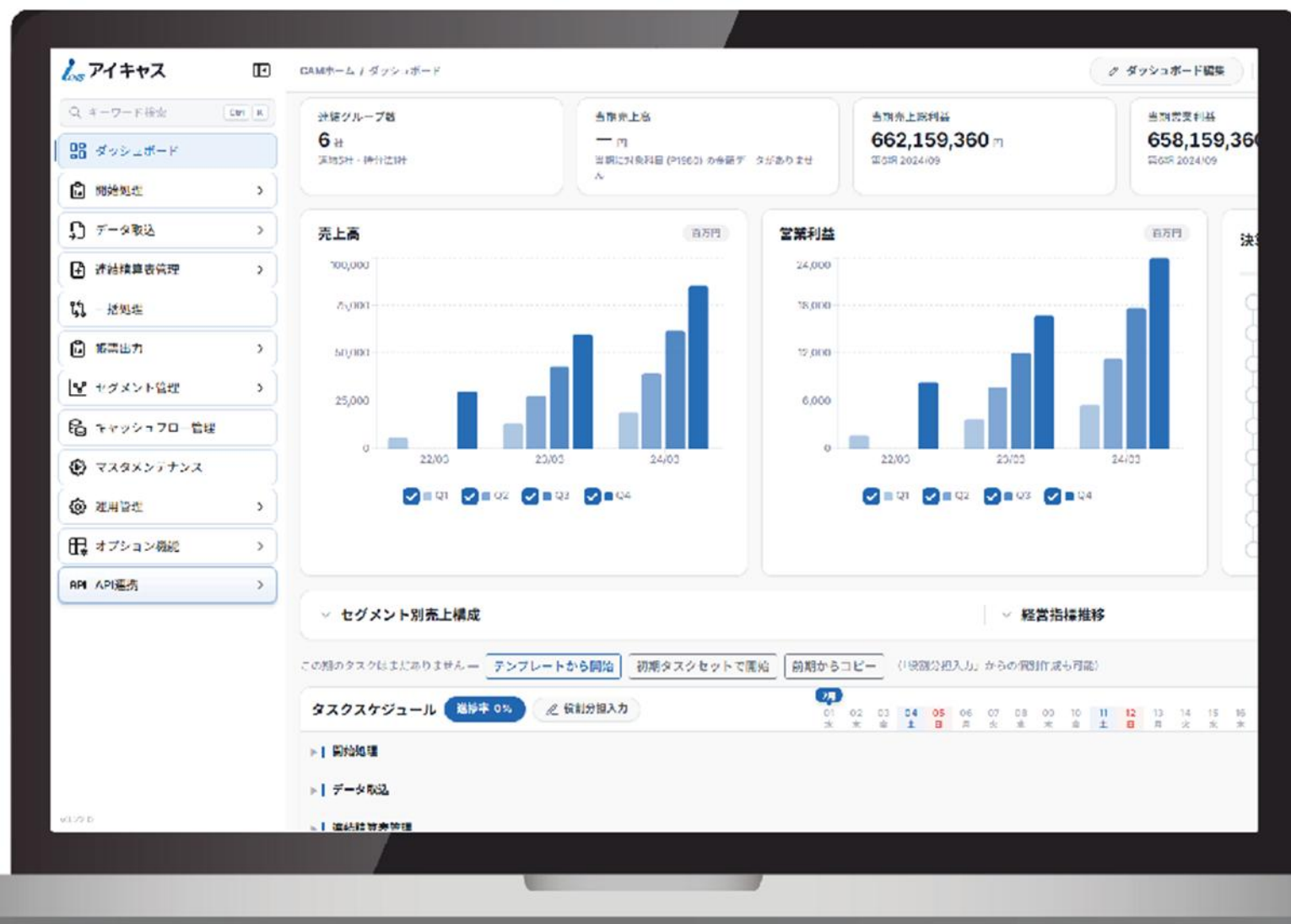
誰でもできる、本格連結。



連結決算システム機能紹介資料



連結決算を新しい画面でサポートします



今までのデータはそのままで、システムの操作画面が変わります



これまで スタンドアロン型

① データの管理

自分でバックアップを取って、そのつど送る

これから Web版クラウド型

クラウドに自動で保存され、その手間がなくなる

② データの鮮度

送ってもらったデータを開いて確認

クラウド上でリアルタイムに最新が見られる

③ 使う場所

ソフトを入れたPCでないと使えない

ブラウザさえあればどこからでも使える



大手監査法人と共同開発した連結会計システム
綿密に設計された連結ロジックにて、運用実績20年以上

システム運用実績

20年_{以上}

導入グループ社数

1000_{以上}

ユーザー継続率

95%_{以上}

連結処理パラメータ数

100_{以上}

国際規格を満たした
クラウドセキュリティ

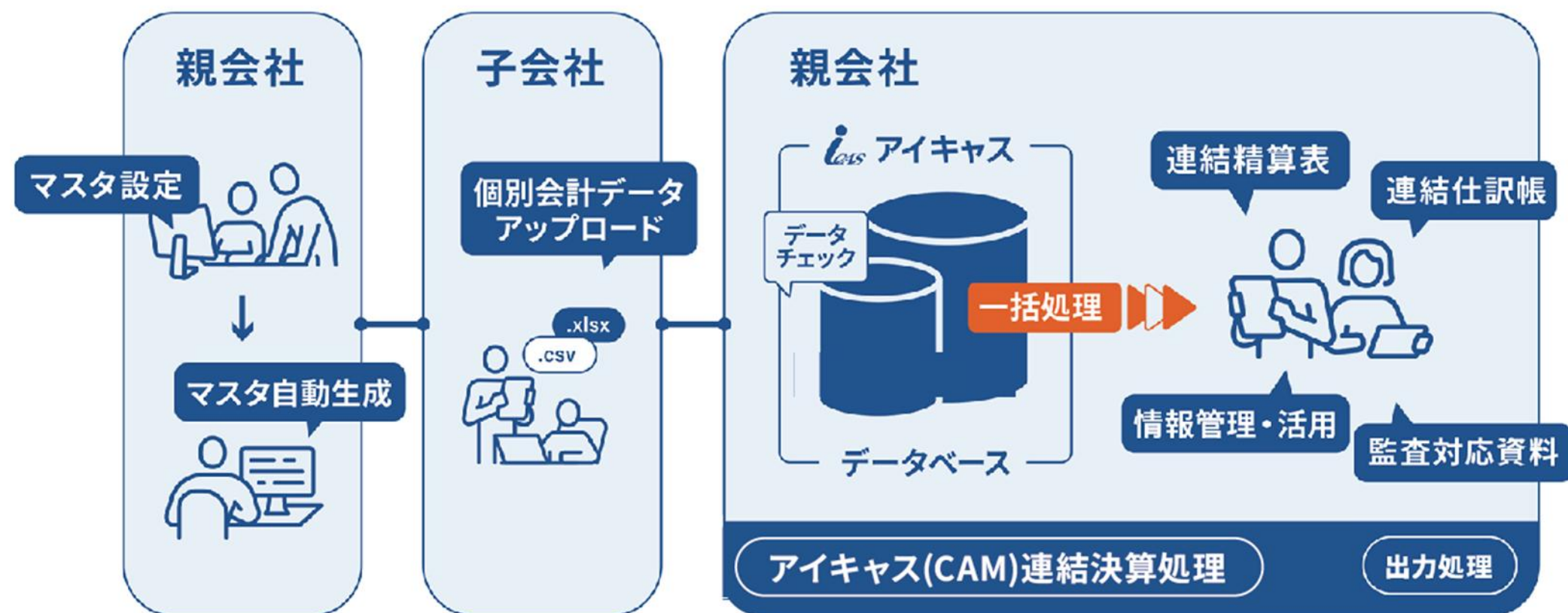


システム対応言語

3ヶ国語

整合性・確実性を重視

「アイキャス ワークフロー全体像」



一連の連結フローに **600** 項目以上の **エラーチェック** を実装

会計基準・実務指針に準拠した
「監査法人と共同開発の連結ロジック」



連結補正仕訳が自動起票される 「アイキャス独自の仕訳分類」

大区分 **6**

中区分 **28**

資本連結・内部取引・未実現損益・税効果などの連結修正仕訳を自動で起票。
開始仕訳（累積法）と当期仕訳（洗替法）を自動生成し、連結精算表へ反映します。

資本連結仕訳

アイキャス分類番号 **10**

10A 資本連結仕訳 →資本連結 開始仕訳(累積)	10B 投資資本の消去 →当期変動分
10C 当期利益の按分 →子会社当期利益の按分	10D 利処分相殺按分 →配当相殺仕訳
10F 当・剰余金按分 →子会社剰余金の按分	10G 投資差額の消去 →のれん償却

持分法仕訳仕訳

アイキャス分類番号 **20**

20A 開始仕訳 →持分法 開始仕訳(累積)	20B 投資資本の消去 →持分法 当期変動分
20C 当期利益の按分 →持分法 開始仕訳(累積)	20D 利処分相殺按分 →持分法 当期変動分
20E 過・剰余金按分 →持分法 子会社包括利益按分	20F 当・剰余金按分 →持分法 子会社剰余金の按分
20G 投資差額の消去 →持分法 のれん償却	

内部取引相殺仕訳

アイキャス分類番号 **30**

30A 債権・債務相殺 →BS照合後の相殺仕訳	30B 投資資本の消去 →PL照合後の相殺仕訳
30C1 当期利益の按分 →貸倒引当金調整の開始仕訳	30C2 利処分相殺按分 →貸倒引当金調整の当期仕訳

棚卸・固定資産未実現

アイキャス分類番号 **40**

40A1 棚卸資産（首） →未実現消去 開始仕訳（洗替）	40A2 棚卸資産（末） →未実現消去の当期仕訳
40B1 他資産（首） →固定未実現の当期仕訳	40B2 他資産（末） →固定未実現 開始仕訳（累積）

税効果仕訳

アイキャス分類番号 **50**

50A1 棚卸資産（首） →開始仕訳の税効果（洗替）	50A2 棚卸資産（末） →当期仕訳の税効果
50B1 他資産（首） →開始仕訳の税効果（累積）	50B2 他資産（末） →当期仕訳の税効果（累積）
50C1 貸倒引当（首） →開始仕訳の税効果（洗替）	50C2 貸倒引当（末） →当期仕訳の税効果（累積）

その他勘定組替仕訳

アイキャス分類番号 **99**

純資産表示、債務超過補正、外貨建投資等
→その他自動組替仕訳が生成される仕訳区分

アイキャス主要機能紹介

開始処理

管理日付作成

会社マスタ繰越処理

開始仕訳作成&繰越

開始仕訳分析

通貨別レート連携

個別FS単純合算

個別財務諸表ダイレクト取込

個別会計システムAPI連携取込

個別財務諸表管理(Tフォーム)

投資と資本 相殺消去

資本移動自動対応

持分比率自動計算

投資の連結上簿価計算

開始仕訳自動作成

内部取引 相殺消去

照合パターン登録

債権債務

取引高

未実現損益 相殺消去

棚卸未実現

固定資産未実現

開始処理

管理日付作成

会社マスタ繰越処理

開始仕訳作成&繰越

開始仕訳分析

通貨別レート連携

管理日付作成

決算期を

月次

四半期

半期

通期

細かい単位でも作成可能

会社マスタ繰越

全社

▶ 開始

ワンクリックで直前期の
会社マスタデータ繰越が可能

開始処理

管理日付作成

会社マスタ繰越処理

開始仕訳作成&繰越

開始仕訳分析

通貨別レート連携

開始仕訳作成&繰越処理

CAMホーム / 開始処理 / 開始仕訳作成&繰越処理

切替 各社データ収集 管理日付 2024年03月期

開始仕訳作成&繰越処理 CSX301

管理日付テーブル 会社マスタ繰越処理 開始仕訳作成&繰越処理 開始仕訳分析 通貨別

処理パターン
開始処理 (パターンNo. 00)

① 全体進捗 0% 再読み込み

0/4 完了

全て不要 全て選択 エラー表示 リセット 実行

選択	タスクNo.	タスク名称	開始	終了	エラー数	進捗
☒	CSX010	開始仕訳作成				
☒	CSX203	個別財務諸表繰越し処理				
☒	CSX021	購入資産 当期自動作成処理				
☒	CSI021	個別データ取込マスタ繰越処理				

▶ 実行

ワンクリックで
開始仕訳を自動作成

- ☒ 前期に手入力した洗替/累積を仕訳内容に応じて自動処理
- ☒ 前期の個別財務諸表データ・固定資産登録データを繰越
- ☒ 前期登録した個別マスタデータの繰越(科目マッピング等)

通貨別レート取得

CAMホーム / 開始処理 / 通貨別レート取得

切替 各社データ収集 管理日付 2024年03月期

通貨別レート取得 CSM009S

管理日付テーブル 会社マスタ繰越処理 開始仕訳作成&繰越処理 開始仕訳分析 通貨別レート取得

連結決算年月 2024年03月期 決算年月日 2023/12/31 連結決算日(参考) 2024/03/31 1通貨 期首からの累計 月別平均の平均 銀行から取得

出力 取消 更新

通貨別レート

通貨コード	通貨名称	期末レート	期中平均レート	備考
USD	米ドル			

レートは小数5桁で保存されます。

銀行から取得

通貨別レートは使用銀行とのAPI連携で
ワンクリック取得が可能

通貨別レート

通貨コード	通貨名称	期末レート	期中平均レート
USD	米ドル	145.14	143.42246

レートは小数5桁で保存されます。

選べるレート計算方法

期首からの累計

当該決算期間

当該決算期間

開始処理

管理日付作成

会社マスタ繰越処理

開始仕訳作成&繰越

開始仕訳分析

通貨別レート連携

開始仕訳分析

引き継いだ「開始仕訳」が、正しく・漏れなく繰り越されているかを検証・可視化する

CAMホーム / 開始処理 / 開始仕訳分析

切替 各社データ

← 開始仕訳分析 WER003

管理日付テーブル

会社マスタ繰越処理

開始仕訳

連結年月

表示

出力

2024/03

大分類別

会社別

Excel

大分類		借方		貸方		開始仕訳残高		会社数		性質			
▼ 10 資本連結仕訳		425,866,418		425,866,418		0		3		累積			
中分類		会社		相手		勘定		借方		貸方		残高	
10A 開始仕訳	110 子会社(主要)	B5100 子会社株式				0		100,000,000				-100,000,000 >	
10A 開始仕訳	110 子会社(主要)	B8000 資本金				100,000,000		0				100,000,000 >	
110 子会社(主要) 合計						100,000,000		100,000,000				0	
10A 開始仕訳	200 海外子会社	B5100 子会社株式				0		50,000,000				-50,000,000 >	
10A 開始仕訳	200 海外子会社	B8000 資本金				50,000,000		0				50,000,000 >	
200 海外子会社 合計						50,000,000		50,000,000				0	
10A 開始仕訳	300 非支配あり	B4400 のれん				24,000,000		0				24,000,000 >	

整合性の自動チェック

前期末の累積 と 当期の開始仕訳 を突き合わせ、ワンタッチで検証

理論値
前事業年度末までの累積

=

実績
当期に計上した開始仕訳

✓ 整合

⚠ 不整合

個別FS単純合算

個別財務諸表ダイレクト取込

個別会計システムAPI連携取込

個別財務諸表管理(Tフォーム)

個別会計システム別に取り込条件の設定が入っているので会社別を選択し出力データを取り込むだけ

設定元: SAP

マッピング済 244

マッピング確認&未マッピング科目は別ページに飛ばずに設定可能

取込実行

取込プレビュー

合計 244件

マッピング済 244

マッピング表

財務構造図

行	個別科目コード	個別科目名	金額	連結科目コード	連結科目名
1	10000	現金	24,694,000	B1000	現金預金
2	11580	定期預金	27,225,000		
3	12040	売掛金	96,800		
4	12270	契約資産	4,543,000		
5	12490	関係会社売掛金	6,225,000		
6	12720	関係会社売掛金	12,284,000		

財務構造図

取込前に貸借バランスチェックが財務構造図で確認できる



取込が完了しました

244 件のデータを取り込みました

閉じる

データ確認へ

内部取引 相殺消去

照合パターン登録

債権債務

取引高

照合パターン別に
システムが明細を突合

■パターン登録例

1 対 1

照合パターン

(例)
支払利息/受取利息

複数 対 複数

照合パターン

(例)
受取手形/支払手形
売掛金/買掛金

照合パターン登録 CSM607

照合パターン登録 ▼

債権債務／取引区分

照合パターンNo.

調整基準金額

調整基準

B 債権債務

10

0

01

照合勘定

借方

貸方

B1210 売掛金

B6020 買掛金

B1230 関係会社売掛金

B6050 関係会社買掛金

B1260 関係会社未収入金

B6080 未払金

B6120 未払費用

差額発生時はこちらへ

差額調整勘定 (借方)

差額調整勘定 (貸方)

B1230

B6910

関係会社売掛金

BS差額調整勘定

仕訳イメージ

照合勘定 (貸方)

照合勘定 (貸方)

貸引調整対象 (借方)

貸引調整対象 (貸方)

追加

変更

削除

新規

借方名称	貸方コード	貸方名称	貸引(借)	貸引(貸)	SG変更
売掛金	B6020	買掛金	0	0	0

内部取引 相殺消去

照合パターン登録

債権債務

取引高

債権債務明細

CSP017S

債権債務明細

損益取引明細

貸倒繰入率

会社コード

会社名

通貨

相手会社コード

相手会社名

通貨

100

親会社

JPY

110

子会社(主要)

JPY

再読込

ロック行は CAM 転送で削除されません

相手側を表示

+ 行追加

× 取消

更新

ロック	#	勘定コード	会社SG	相手SG	金額(HC)	OC	金額(OC)	レート	摘要
☐	1	B1230 関係会社売掛金	90 全社	11 製造(BtoB)	5,000,000	JPY	5,000,000.00	1.00000	
☐	2	B1850 関係会社短期貸付金	90 全社	11 製造(BtoB)	1,230,000	JPY	1,230,000.00	1.00000	
合計値					6,230,000		6,230,000		

相手側の計上仕訳が
ワンボタンでわかる

ロック	#	勘定コード	会社SG	相手SG	金額(HC)	OC	金額(OC)	レート	摘要
☐	1	B1230 関係会社売掛金	90 全社	11 製造(BtoB)	5,000,000	JPY	5,000,000.00	1.00000	

相手側の計上状況

照合パターン 10 ・ 110 子会社(主要) ・ SG競像一致 (11 → 90)

勘定コード	科目名	SG	OC	金額(円貨)
B6050	関係会社買掛金	11 → 90	JPY	85,000

自社側 5,000,000

相手側 85,000 (1行)

差額 4,915,000

照合処理で B6910 BS差額調整勘定へ振替

マスタ上の対応科目:

B6020 買掛金

B6050 関係会社買掛金

B6080 未払金

B6120 未払費用

親会社の数値に合わせる設定の場合

相手会社の数値と照合させた場合、「差額調整勘定」に差額が表示される

未実現損益 相殺消去

棚卸未実現

固定資産未実現

▼

税効果仕訳: 0 しない

詳細編集

会社SG
900
共通
該当当期
202512A

勘定#
23100
ソフトウェア
発生期
2026/03

相手会社
2030
アイデア

相手SG
100
採用メディア

品名
テスト

購入年月日
2025/10/01

取得価額
100,000

取引価額(OC)
100,000.00

OC
JPY

償却方法
4:定額法(残存率 0%)

償却率(%)
20.0000 %

償却計上科目
1:減価償却費
74700 減価償却費

売上認識 ①
9:手入力

売上区分

未実現利益(円貨)
200

実効税率 ①
0.00

仕訳形態区分 ①
3:売上高/売上原価 (両建て)

仕訳区分
1
対象

未実現消去仕訳イメージ ①

① 発生年度 (未実現利益の消去): (借) 51100 売上高 100,000 (貸) 61100 売上原価 99,800 (貸) 23100 ソフトウェア 200

② 毎期 (償却費の調整): (借) 23100 ソフトウェア xx (貸) 74700 減価償却費 xx

自動計算項目 繰越・一括処理が設定します (修正する場合は「詳細編集」を ON)

期首簿価
100,000

当期償却額
0

当期売却額(簿価)
0

当期除却額(簿価)
0

期末簿価
100,000

当期首までの償却累計額
0

売却累計額(簿価)
0

除却累計額(簿価)

当期売却額(取得原価)

当期除却額(取得原価)

該当期の固定資産未実現消去の仕訳

相手側の計上仕訳が
ワンボタンでわかる